ORA-03113 通信チャネルで end-of-file が検出されました
ORA-03114 Oracle に接続されていません
ORA-12541 TNS：no listener
ORA-01555 スナップショットが古すぎます

［ORA-03113 通信チャネルで end-of-file が検出されました］

原因：Oracle データベースとのセッションが切断されている

Oracle 本体にトラブルが発生して Oracle だけを再起動した場合には、アプリケーションの中にはデータベースとのコネクションを張り直せないものがある

対応：アプリケーションやリスナー・プロセスの再起動を行う

［ORA-03114 Oracle に接続されていません］

原因：Oracle データベースとのセッションが切断されている

Oracle 本体にトラブルが発生して Oracle だけを再起動した場合には、アプリケーションの中にはデータベースとのコネクションを張り直せないものがある

対応：アプリケーションやリスナー・プロセスの再起動を行う

［ORA-12541 TNS：no listener］

原因：クライアントの設定ファイルのミス or リスナー・プロセスのトラブル

対応：全端末で発生している場合には、サーバー側のリスナー・サービスの障害

リスナー・サービスが起動していなければ、リスナーを起動する

リスナーが起動している場合は、リスナーを再起動する

listener.log を調査する

特定の端末だけで発生している場合には、クライアント側の問題

クライアントの設定ファイルが間違っていれば、内容を修正する

クライアントのネットワーク通信に問題がある可能性の場合には、クライアントを再起動する

sqlnet.log、listener.log を調査する

［ORA-01555 スナップショットが古すぎます］

原因：データの一貫性読取り保証を行うための UNDO データ領域が上書きされて、必要としている時刻の UNDO データが存在しない

対応：SQL のチューニングを行って、SQL 処理の時間を短縮させる

初期化パラメータ undo_retention の設定値を上げる

V$UNDOSAT ビューにて、UNDO 表領域の容量を確認する

UNDO 表領域に物理ファイルを追加して、容量を増やす

※ undo_retention： undo 領域（データ更新前の値確保）に対する上書きローテーションの実行防止時間の**目安設定**でしかない